

授業科目区分		科目名		単 位	科目コード	開講時期	履 修 条 件		
修学基礎教育課程 修学基礎科目 修学基礎		修学基礎 Basic Style for Study I		1	0001-01	1期(前学期)	修学規程第5条別表第2を参照		
担当教員名		研究室	内線電話番号	電子メールID			オフィスアワー		
授 業 科 目 の 学 習 教 育 目 標									
キーワード		学習教育目標							
1	KITポートフォリオ	金沢工業大学の学生として求められる、学習や生活に取り組む態度と方法を体験することにより、自己管理と日本語表現力の重要性を認識し、自己実現に向かって、積極的に取り組むことができる。 本学が推進するKITポートフォリオシステムを活用し、修学・生活スタイルの改善を実行する基礎的な習慣を身につけることができる。							
2	自学自習								
3	修学設計								
4	日本語表現力								
5	個人面談								
授業の概要および学習上の助言									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎日「1週間の行動履歴」を記録し、KITポートフォリオ(web上)に入力することにより、自己管理を身に付ける。 2. 本学の教育課程(修学基礎教育課程・英語教育課程・理工学基礎教育課程・基礎実技教育課程・専門教育課程)と教育制度を認識する。 3. 学長講話・学生部長講話を聴講し、本学学生としての意識を深め、修学に対して意欲を高める。 4. 文章や小論文作成およびグループ討議の基本的な技法を学習し、正しい日本語表現力を身につける。また、本学の諸施設の機能と利用法を確認して、自学自習の意識を高める。 5. 「KIT IDEALS」「学生宣言」などの規範意識をテーマにしたグループ討議を行い、その結果を口頭や文章で報告する。 6. 修学・生活についての個人面談を行う。 <p>出席・提出物の締切を守ることは特に厳しく評価する。 科目のホームページを頻繁に見ること。http://edu1.kanazawa-it.ac.jp/shugaku/</p>									
【教科書および参考書・リザーブブック】									
教科書：修学基礎2011[金沢工業大学] 参考書：指定なし リザーブブック：指定なし									
履修に必要な予備知識や技能									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「KIT IDEALS」を理解し実践する意志 2. 「学生宣言」を理解し実践する意志 3. 金沢工業大学「人間力」を身に付ける意志 									
学科教育目標 (記号表記)		学生が達成すべき行動目標							
A,B		「1週間の行動履歴」の作成を通して自己管理能力を高め、次学期での対応を文章で報告することができる。							
A		本学の施設概要を理解し、自己実現のために活用方法を文章で報告することができる。							
B		講話の内容を整理し、それに対する自己の見解を文章で作成することができる。							
A		文章作成の基本技術を学習し、ルールに沿って文章を作成することができる。							
A,B		グループ討議を通して自己の見解と他者の見解を対比させ、口頭および文章で表現することができる。							
A,B		規則正しい生活をし、授業には欠かさず出席し、提出物の締切を守るなど積極的に学ぶ姿勢を確立できる。							
達 成 度 評 価									
評価方法		試 験	クイズ 小テスト	レポ-ト	成果発表 (口頭・実技)	作 品	ポ-トフォリオ	その他	合 計
指標と評価割合									
総合評価割合		0	0	60	0	0	32	8	100
総合力 指標	知識を取り込む力	0	0	20	0	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	0	0	20	0	0	0	0	20
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	10	0	0	0	0	10
	発表・表現・伝達する力	0	0	10	0	0	0	0	10
	学習に取り組む姿勢・意欲	0	0	0	0	0	32	8	40

総合力指標で示す数値内訳は、授業運営上のおおよその目安を示したものです。

評価の要点

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点
試験		
クイズ 小テスト		
レポート		課題 キャンパスラリーレポート(8点)
	レ	課題 文章作成A「自分が望む学生生活」(800~1000字)(10点)
	レ	課題 聴講ノート(1):学生部長講話(8点) 課題 聴講ノート(2):学長講話(8点)
	レ	課題 学習シート(1):論文の書き方と引用(5点)
	レ	課題 学習シート(2):グループ活動とマナー(5点) 課題 文献検索(8点)
	レ	課題 グループ討議メモ用紙(1)(8点)
成果発表 (口頭・実技)		
作品		
ポートフォリオ	レ	1週間の行動履歴 3点×8回 教室での授業毎に提出 課題 学習内容の達成度自己評価(前学期春)(8点)
	レ	
その他		8点満点で、受講態度の欠如(遅刻、学習意欲、など)に対して1回するごとに1点減点する。 3回以上の欠席はF判定となる。 多目的ホールの講話での遅刻者・欠席者は後日ビデオを視聴する。 個人面談の無断欠席者は13・14回目(第7週)の授業を欠席扱いとする。
	レ	

具体的な達成の目安

理想的な達成レベルの目安	標準的な達成レベルの目安
<p>「1週間の行動履歴」を記録し、自省することによって、次週への目標を明確に記すことができる。</p> <p>文章作成の基礎を理解し、ルールに従って、正しく明解に文章を作成することができる。</p> <p>講話を聴きながら要点を整理し、後に自分の意見と照らし合わせながら講話の内容をまとめることができる。</p> <p>自分の意見を他者の意見と対比させながら明確に述べ、まとめて記すことができる。</p> <p>本学の施設や教育課程を理解し、自己の学習計画を作成できる。</p> <p>授業に欠かさず出席し、提出物の期限を守るなど、学習に対する積極的な態度が身に付いている。</p>	<p>「1週間の行動履歴」を記録することができる。</p> <p>文章作成のルールに従い、作成することができる。</p> <p>講話の内容を箇条書きでまとめることができる。</p> <p>自分の意見と他者の意見を区別することができる。</p> <p>本学の施設や教育課程を理解している。</p> <p>授業に出席し、提出物の期限を守るなどの学習態度が身に付いている。</p>

授業明細表

CLIP学習プロセスについて

一般に、授業あるいは課外での学習では：「知識などを取り込む」「知識などをいろいろな角度から、場合によってはチーム活動として、考え、推論し、創造する」「修得した内容を表現、発表、伝達する」「総合的に評価を受ける、Good Work!」：のようなプロセス（一部あるいは全体）を繰り返し行いながら、応用力のある知識やスキルを身につけていくことが重要です。このような学習プロセスを大事に行動ください。

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)
1・2 第1週 /	『修学基礎』の科目ガイダンス ・学習支援計画書の見方を理解する。 ・『修学基礎』で身につける能力を理解する。 ・課題などの学習ごとにその成果を振り返り、改善することの重要性を理解する。課題と関連 ・メモをとることの重要性と、その方法を理解する。 【持参物】 修学基礎2011、キャンパスノート、KIT学生心得、カリキュラムガイドブック	指定教室での講義・演習 【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・質問シート ・自己診断シート	【オリエンテーション時に提示される課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題 キャンパスラリーレポート ・課題 文章作成A：「自分が望む学生生活」（800～1000字） ・課題 聴講ノート（1）：学生部長講話 時間内にまとめることができなかった場合は、第1週の授業で提出する。 【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題 学習内容の達成度自己評価（前学期春） 各課題が終了するごとに、その課題の達成度を自己評価し、ワークシートに記入する。提出日時については、修学アドバイザーから指示がある。	30 60 240 60 30 80
3・4 第2週 /	学長講話（石川 憲一 学長） 講話「大学で学ぶということ」を聴講し、要点をまとめることによって、本学学生としての自覚を深め、修学に対する意欲を高める。 【持参物】 修学基礎2011、キャンパスノート	多目的ホールで講話を聴講しメモを取る。 講話終了後、指定教室に移動し、メモに基づいて自分の考えを聴講ノートにまとめる。 遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日ビデオ視聴する。 【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題 キャンパスラリーレポート ・課題 聴講ノート（2）：学長講話 時間内にまとめることができなかった場合は、次週の授業までに修学アドバイザーの研究室に提出する。	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題 学習シート（1）：論文の書き方と引用	30 60
5・6 第3週 /	文章作成の方法 文献を読むことの重要性：LCの利用と文献検索の方法 【持参物】 修学基礎2011、キャンパスノート、小論文作成の手引き、ライブラリーセンター利用マニュアル	指定教室での講義・演習 【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題 文章作成A：「自分が望む学生生活」（800～1000字）2部提出する。 ・課題 学習シート（1）：論文の書き方と引用	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題 学習シート（2）：グループ活動とマナー ・課題 文献検索 資料を読んで、関連性を強く感じたキーワードで文献を検索し、選んだ文献の内容をワークシートにまとめる。	30 60 120
7・8 第4週 /	個人面談の方法 研究室を訪れる際のマナーやE-mailで面談などの予約をとる際のマナーについて学習する。 グループ討議の方法 グループ討議を行うための基本事項について学習する。 1週間行動履歴のweb入力の仕事 【持参物】 修学基礎2011 課外 個人面談（第4～6週） 日時・場所・持参物は修学アドバイザーの指示に従う。	指定教室での講義・演習 【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題 学習シート（2）：グループ活動とマナー	課題】 ・1週間の行動履歴 ・これまでの1週間の行動履歴をweb入力しておく。 ・グループ討議のテーマについて調べ、自分の意見をまとめておく。	30 30 60
9・10 第5週 /	グループ討議の実際 指定されたテーマでグループ討議を行い、自他の意見をまとめる。それぞれの意見の理由や背景を考え、グループとしての意見をまとめる。グループとしての意見を代表者が口頭で発表しクラスで議論する。	指定教室での講義・演習 【提出物】 ・1週間の行動履歴	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題 グループ討議メモ用紙（1）	30 60

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)
	<p>【持参物】 修学基礎2011、キャンパスノート、KIT学生心得、カリキュラムガイドブック</p>			
11・12 第6週 /	<p>修学アドバイザーによる自由講義・演習</p> <p>【持参物】 修学アドバイザーが指示するもの</p>	<p>指定教室での講義・演習</p> <p>【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題 文献検索 ・課題 グループ討議メモ 用紙(1)</p>	<p>【課題】 ・1週間の行動履歴</p>	30
13・14 第7週 /	<p>再個人面談 希望者と修学アドバイザーに指示された者は面談を行う。</p>	<p>面談</p> <p>【提出物】 ・1週間の行動履歴 修学アドバイザーが指定する日時に提出する。 ・課題 学習内容の達成度 自己評価(前学期春) 修学アドバイザーが指定する日時に提出する。</p>	<p>【課題】 ・1週間の行動履歴 ・修学基礎HPで、授業アンケートに回答する。</p>	30 30
15・16 第8週 /	<p>自己点検授業 『修学基礎』の科目ガイダンス 学習支援計画書などにより『修学基礎』で身につける能力を理解する。</p> <p>【持参物】 修学基礎2011</p>	<p>自己点検授業 出席と課題提出の状況を確認し自らの成果を確認・反省する。</p> <p>【提出物】 ・1週間の行動履歴</p>	<p>【課題】 ・1週間の行動履歴</p>	30